

「(仮称) 第9次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第8期宇都宮市介護保険事業計画(地域包括ケア計画)」における施策の体系(案)

◆ 基本理念 ◆  
 住み慣れた地域で、健康で生きがいを持ち、  
 安心して自立した生活を送ることができる、笑顔あふれる長寿社会の実現

基本目標1 健康で生きがいのある豊かな生活の実現

- 1 健康づくり・介護予防の推進
  - (1) 主体的な健康づくりの推進
  - (2) 高齢期の健康を支えるための情報提供の推進
  - (3) 効果的・効率的な介護予防の推進
    - ★ リスクのある高齢者(介護予防事業対象者)の把握、介護予防教室の充実
    - ★ 介護予防と保健事業との一体的実施
- 2 生きがいづくりの促進
  - (1) 社会参加活動の促進
  - (2) 豊かな高齢期を支える学習機会の提供
  - (3) 多様な活躍の場の提供

基本目標2 地域で支え合う社会の実現

- 1 地域での支え合い体制の推進
  - (1) 地域での支え合い体制の推進に向けた地域包括支援センターの機能強化
    - ★ 地域包括支援センターにおける業務の効率化や体制の強化
  - (2) 多様な関係者・団体等の参加による地域ケア力の向上
  - (3) 地域での支え合い体制の充実に向けた生活支援体制の推進
  - (4) 高齢者の日常生活を支える多様な担い手の育成・支援
- 2 高齢者にやさしいまちづくりの推進
  - (1) 福祉のこころの醸成と交流活動の促進
  - (2) 高齢者の快適な生活基盤の計画的な整備
- 3 安全で安心な暮らしの支援
  - (1) 地域での相談・見守り体制の充実
  - (2) 安全で安心な暮らしを支える情報提供
    - ★ 新型コロナウイルス感染症等の感染症対策に関する周知

基本目標3 介護サービスが創る笑顔あふれる社会の実現

- 1 介護保険事業の充実
  - (1) 介護保険サービスの安定的な提供
  - (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- 2 介護人材の確保
  - (1) 介護現場への参入促進
    - ★ 介護事業所における新規就労者の育成・確保
  - (2) 介護職の離職防止に向けた職場環境の向上
- 3 介護サービスの質の確保・向上
  - (1) 介護給付の適正化や介護人材の育成支援
    - ★ 介護事業所のサービス評価、AIを活用したケアマネジメントへの支援
- 4 在宅医療・介護連携の推進
  - (1) 円滑な医療・介護連携に向けた体制の強化
  - (2) 在宅療養を支える専門職の育成・確保
  - (3) 在宅での療養や看取りに関する市民理解の促進
- 5 介護者等への支援
  - (1) 介護サービスを必要とする高齢者や家族等に対する情報提供
  - (2) 介護者に対する支援

基本目標4 いつまでも自分らしさを持ち、自立した生活の実現

- 1 高齢者の状況に応じた在宅福祉サービスの提供
  - (1) 在宅福祉サービスの提供
- 2 高齢者の自立した生活を支える住環境の整備
  - (1) 高齢者の住環境の向上に向けた支援
  - (2) 高齢者の希望や状況に応じた住宅の確保
    - ★ 高齢者向け住宅の確保
- 3 認知症高齢者等対策の充実
  - (1) 認知症の正しい理解に向けた周知啓発や認知症の人にやさしい地域づくりの推進
    - ★ 認知症サポーターを具体的な支援活動につなぐ仕組み
  - (2) 認知症の早期発見や相談支援の推進
    - ★ もの忘れ相談会の充実
  - (3) 介護予防の推進
    - ★ 認知症予防に向けた活動の推進
  - (4) 認知症ケア体制の構築
- 4 高齢者の権利を守る制度の利用支援
  - (1) 高齢者虐待を防ぐための周知啓発や情報提供
  - (2) 成年後見制度などの高齢者の権利を擁護する制度周知・利用促進

※ 下線部は現行計画からの変更点、「★」は想定される新規・拡充事業